



NEC Expresss5800サーバ・ワークステーション Express5800シリーズ

エクスプレス通報サービス

インストレーションガイド

ONL-3092aN-COMMON-011-99-0302

商標について

EXPRESSBUILDER とESMPROは日本電気株式会社の登録商標です。 Microsoft、Windows、Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国にお ける登録商標または商標です。

記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Windows XPはMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Professional operating system 64-Bit Editionの略称です。 Windows 2000はMicrosoft® Windows® 2000 ServerおよびMicrosoft® Windows 2000® Advanced

Server、Microsoft® Windows® 2000 Professionalの略称です。

Windows NTはMicrosoft® Windows NT® Server network operating system version 3.51/4.0 およびMicrosoft® Windows NT® Workstation network operating system version 3.51/4.0の 略称です。

サンプルアプリケーションで使用している名称は、すべて架空のものです。実在する品名、団 体名、個人名とは一切関係ありません。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- (4) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載 もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- (5) 運用した結果の影響については(4)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承く ださい。

はじめに

このたびは、NECのExpress5800シリーズサーバ・ワークステーションをお買い求めいただき、 まことにありがとうございます。

Expressシリーズ本体の持つ機能を最大限に引き出すためにも、ご使用になる前に本書をよく お読みになり、ユーティリティを正しくお使いになるようお願い申し上げます。

ソフトウェアご使用の条件

添付のCD-ROM内のソフトウェアを使用するにあたって、添付の「ソフトウェアのご使用条件」 をお読みになり、その内容についてご確認ならびにご承諾ください。

ユーザーサポートについて

ソフトウェアに関する不明点や問い合わせは別冊の「ユーザーズガイド」に記載されている保 守サービスセンターへご連絡ください。また、

http://nec8.com/

Express5800『8番街』:製品情報、Q&Aなど最新Express情報満載!

http://www.fielding.co.jp/

NECフィールディング(株)ホームページ:メンテナンス、ソリューション、用品、施設工事 などの情報をご紹介しています。

エクスプレス通報サービスについて

本書は、エクスプレス通報サービスを導入するにあたり必要となるセットアップ手順に ついて記述しています。

エクスプレス通報サービスをお使いになる前に、必ずお読みください。

このエクスプレス通報サービスに登録することにより、システムに発生する障害情報 (予防保守情報含む)を電子メールやモデム経由で保守センターに自動通報することが できます。本サービスを使用することにより、システムの障害を事前に察知したり、 障害発生時に迅速に保守を行ったりすることができます。 また、複数のサーバからの通報を1台のマネージャに転送することによりマネージャ 経由によるエクスプレス通報をすることができます。

1 セットアップの準備

エクスプレス通報サービスをご使用になるためには、まず、お手持ちのサーバにエクスプレス 通報サービスをセットアップしていただく必要があります。 セットアップとは、統合セットアップにあるエクスプレス通報サービスのプログラムを、実行 できる形式にして固定ディスクにコピーすることです。 セットアップの方法は、「2 セットアップの方法」で詳しく説明しています。

1.1 エクスプレス通報サービスのセットアップ環境

エクスプレス通報サービスをセットアップするためには、以下の環境が必要です。

1)ハードウエア

- ・メモリ 18.0MB以上
- ・ハードディスクの空き容量 30.0MB以上
- ・メールサーバ 電子メール経由の通報を使用する場合、SMTPをサポートしているメールサーバ が必要です。

2)ソフトウェア

- ・添付のCD-ROM内のESMPRO/ServerAgent
- ・上記、ESMPRO/ServerAgentがサポートするOS
- ・マネージャ経由の通報を使用する場合は、マネージャ側に以下の環境が必要です。
 ESMPRO/ServerManager* + ESMPRO/AlertManager Ver.3.4以降
 - * 監視対象となるサーバにインストールされているESMPRO/ServerAgentのバージョン以上を使用してください。
 - (例) 監視対象となるサーバにインストールされているESMPRO/ServerAgentの バージョンが3.8の場合、バージョンが3.8以上のESMPRO/ServerManager が必要です。

1.2 セットアップに必要な契約

セットアップを行うには、以下の契約等が必要となりますので、あらかじめ準備してください。

- 本体装置のH / W保守契約、またはエクスプレス通報サービスの契約 本体装置のH / W保守契約、またはエクスプレス通報サービスのみの契約がお済みで ないと、エクスプレス通報サービスはご利用できません。 契約内容の詳細については、購入された販売店にお問い合わせください。
- 2) 通報開局 F D

契約後送付される通報開局 F D が必要となります。 まだ到着していない場合、通報開局 F D が到着してから、セットアップを行って ください。

2 セットアップの方法

エクスプレス通報サービスの動作には、ESMPRO/ServerAgent(以下 エージェントと表記 します)の設定が必要です。

エージェントの設定については、「ESMPRO/ServerManager,ServerAgent Ver3.2 Package ユー ザーズガイド」およびオンラインヘルプを参照して下さい。

2.1 エクスプレス通報サービスのセットアップ

以下の手順に従ってセットアップを行います。

[注意] インストールの途中で[終了]ボタンを押して終了すると、以下のメッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックして、インストール途中で設定された内容が解除されるまで待ってください。

エクスフ・レスシ	●報サービス セットアップ 🔀
•	エクスプレス通報サービスを解除します
	<u>OK</u>

- 1) CD-ROM媒体を、CD-ROMドライブにセットします。
- 2)統合セットアップを起動します。
 以下のダイアログボックスが表示されます。



3)[関連ユーティリティのメニューへ]を選択してください。 [関連ユーティリティメニュー]が表示されます。

4)[エクスプレス通報サービス]を選択してください。 以下のダイアログボックスが表示されます。

エウスフ しス え通報サービス セットアッフ 🗙
セットアップを開始します。
セットアップを中止する場合は[終了]を選 択してください。
〔続行 [®] 〕 終了 [®]

5)[続行]を選択してください。

以下のダイアログボックスが表示され、インストールが開始されます。 インストールは、1.環境の調査、2.サービスの停止、3.ファイルのコピー、4.レジスト リ情報の設定、5.サービス情報の登録、6.環境情報の設定の順で行われます。

<i>A1e,</i> 正常 ->	環境の調査中です サービスの停止中です ファイルのコピー中です レジストリ情報の設定中です サービス情報の登録中です 環境情報の設定中です	
- ステータス AlertM	lanagerMainService を停止しています	

6)エクスプレス通報サービスの概要が表示されますので、[続行]ボタンをクリックすると 以下のダイアログボックスが表示されます。

エウスフプレス通報サービス セットアッフ	
本体装置のH/W保守契約、またはエ ービスのみの契約はお済みですか。	ニクスブレス通報サ
⊙ 未契約	
○ 契約済み	
続行©	終了 (<u>E</u>)

7)契約がお済みでない場合、[未契約]を選択してから[続行]ボタンをクリックして セットアップを終了してください。

8)[契約済み]を選択して[続行]ボタンをクリックしてください。 以下のダイアログボックスが表示されます。

エクスフプレス通転サービネ セットアッフ	×
エクスプレス通報サービスの フロッビィディスクドライブ さい。	通報開局FDを に挿入してくだ
通報開局FDが未到着の場合 してください。	、[終了]を選択
続行 ©)	終了Œ

9)通報開局 F D をフロッピーディスクドライブに挿入して、[続行]ボタンをクリック してください。

通報開局FDが未到着の場合、[終了]ボタンをクリックして、セットアップを終了して ください。通報開局FDが到着してから再度セットアップを実施してください。

[重要]通報開局 FDの読み込みに失敗すると、以下のダイアログボックスが表示されます。

エクスフプレス通報サービ`ス セットアッフ [°]	х
エクスプレス通報サービスの通報開局FDが フロッピィディスクドライブに挿入されてい ないか、内容が不正です。	
通報開局FDが挿入されている場合、内容が 正しいか送付元にご確認ください。	
フロッピィディスクドライブ A	
再度確認© 終了 (E)	

このダイアログボックスが表示された原因として次のことが考えられます。

- セットされているフロッピーディスクドライブの指定が異なる
- フロッピーディスクドライブに正しくセットされていない
- フロッピーディスクの内容が不正である

いったん「通報開局FD」を取り出して、正しくセットし直した後、フロッピィディ スクドライブを正しく指定して[再度確認]ボタンをクリックしてください。 それでも同じダイアログボックスが表示されたときは、[終了]ボタンをクリックして 終了してください。その後に「通報開局FD」が正しいかどうか最寄りの販売サービ ス拠点へお問い合わせください。 [**重要**] 「通報開局フロッピィディスク」を契約されたサーバ以外で使用すると以下のダイ アログボックスが表示されます。

エクスフ°レス注重報サービネ セットアッフ*	×
サーバ名称が、通報開局FD内のサー, 契約したサーバ以外でインストールし さい。	バ名称と一致していません。 ている場合は[終了]してくだ
続行©	終了但

正しい「通報開局FD」があるときは、[終了]ボタンをクリックして いったん終了した後、正しい「通報開局FD」を使用してセットアッ プをしてください。 契約後にサーバ名称を変更したときは、[続行]ボタンをクリックしてください。

10) [続行]ボタンをクリックする。

エクスプレス通報サービスユーティリティが起動します。ユーティリティの詳細な使用 方法は「2.6エクスプレス通報サービスの設定ユーティリティ」、またはヘルプを参 照してください。

エクスフプレス通報サービス セットアップ	×
ユーティリティを起動しま 情報をご確認ください。	ますので、システム登録
〔 続行 ©	終了(E)

11) [次へ]ボタンをクリックして、登録内容を確認する。

画面に表示される「通報開局 F D」の設定内容を確認してください。 設定内容が異なるときや未設定項目があるときは設定内容を変更してください。

☞ エクスフプレス通報サービス設定ユーティリティ	×
✓ Iウスプレレス通報サービス設定ユーティリティ	■ エクスフルス通報サービス Ver 391J エクスフルス通報サービスの設定を行います。 ・エクスフルス通報サービスご登録することにより、システムに発生する降害情報を電子メールやモデム経由で保守センタに自動通報することができます。 ・エクスフルス通報サービスの説明を見る場合、ヘルフ を押して下さい。 ・エクスフルス通報サービスの設定を行う場合、次へを押して下さい。 (一へルフペロ)
	(京る(日) 次へ(N)) キャンパフル

- 12)全ての内容を確認したら、[完了]ボタンをクリックする。
- 13) [OK]ボタンをクリックする。

エウスフ ゜レス通報サービス セットアッフ ×
セットアップは完了しました。
セットアップ内容は、システム再起動後有効に なります。
0K

14)システムを再起動する。 エクスプレス通報サービスの機能は、システム再起動後有効になります。

2.2 エクスプレス通報サービスの削除

エクスプレス通報サービスの削除を行う場合は、以下の手順に従ってください。

- 1) CD-ROM媒体を、CD-ROMドライブにセットします。
- 2)統合セットアップを起動します。
- 3)[関連ユーティリティのメニューへ]を選択してください。 [関連ユーティリティメニュー]が表示されます。
- 4) [エクスプレス通報サービス]を選択してください。以下の[エクスプレス通報サービス] を削除する確認ダイアログボックスが表示されます。

エクスフ°レス〕通車服サービネ セットアッフ°	×
エクスプレス通報サービスの削除を行います。	
処理を行う場合は [続行]を選択してください。 中断する場合は[終了]を選択してください。	
〔 続行(C) 終了(E)	

5)「続行」ボタンをクリックして、削除を続行してください。 以下のダイアログボックスが表示されます。

Alert Managerアンインストーラ
Alert Manager 724221-1
レジストリキー ndis を削除しています
<u> </u>

6)以下の削除終了のダイアログボックスが表示されたら、[OK]ボタンをクリックして終了 してください。

エクスフ°レス〕通報サービ`ス セットアッフ°	×
エクスブレス通報サービスの削除は完了しました。	
システムを再起動してください。	
OK	

2.3 BTOでのセットアップ方法

BTO(Build To Order)ですでにエクスプレス通報サービスをインストールされている場合にエクスプレス通報サービスを有効にする場合は、以下の手順に従ってください。

- 1)「コントロールパネル」を起動します。
- 2)「ESMPRO/ServerAgent」のアイコンをダブルクリックします。
- 3) アラートマネージャの設定ツールが起動します。「ツール」、「エクスプレス通報サー ビス」、「サーバ」を選択します。
- 4)エクスプレス通報サービスセットアップユーティリティが起動します。通報開局FDをフ ロッピーディスクドライブに挿入して「次へ」ボタンをクリックしてください。

エクスフ°レス过重報サービ`ス セットアッフ°ユーティリティ	
	エクスプレス通報サービスのセットアップを行います。 通報開局FDを挿入してDなへJを押してください。
	〈戻る(日) (次へ(1)) キャンセル

5)正常に通報開局 FDを読み取れますと、以下のダイアログが表示されます。「完了」ボ タンをクリックしてください。

エクスフ°レス通報サービス セットアッフ°ユーティリティ	
Complete!	エクスプレス通報サービスのセットアップが完了しました。 なおエクスプレス通報サービスを有効にするには開局通報を 行う必要があります。開局通報はアラートマネージャ設定ツ ールから行うことができます。
	< 戻る(B) 完了 キャンセル

- 6)エクスプレス通報サービス設定ユーティリティが起動しますので、通報開局FDの内容を 確認してください。
- 7)エクスプレス通報サービス設定ユーティリティで通報開局FDの内容確認後、エクスプレ ス通報サービスは有効になります。

2.4 BTOでの削除

エクスプレス通報サービスの削除と方法が同じです。そちらを参照してください。

2.5 エクスプレス通報サービスのマネージャ転送のセットアップ

マネージャ経由エクスプレス通報のマネージャ側にはESMPRO/ServerManagerおよび、ESMPRO/ ServerManagerにESMPRO/AlertManager Ver3.3以降をインストールすると有効になります。イ ンストールの手順は該当するセットアップカードをご参照ください。

2.6 エクスプレス通報サービスの設定ユーティリティ

エクスプレス通報サービスの設定ユーティリティは、インストール時に通報開局 F D の内容を 確認するために利用します。またインストール後も設定内容の変更やサービスの終了に利用し ます。

インストール後は、アラートマネージャ設定ツールの[ツール]メニューの[エクスプレス通報サービス]-[サ ーバ]を選択して設定を行ってください。

1)最初の画面ではエクスプレス通報サービスの適用期間を延長させる[サービス有効期限の変更]ボタン、サービス開始後にサービスの終了を行う[サービスの終了]ボタンがあります。
 詳しくは、「2.10エクスプレス通報サービスの終了」を参照してください。

[次へ]ボタンをクリックすると、お客様情報の設定画面が表示されます。

エウスプレス通報サービス設定ユーティリティ	×
エウスフ・レス通報サービス設定ユーティリティ	✓ 「クスフルス通報サービスの設定を行います。 ・ レクスフルス通報サービスの設定を行います。 ・ レクスフルス通報サービスご登録することにより、システムに発生する 障害情報を電子メールやモデム経由で保守センタに自動通報する ことかできます。 ・ エクスフルス通報サービスの説明を見る場合、ヘルフを押して下さい。 ・ エクスフルス通報サービスの設定を行う場合、次へを押して下さい。 <u>ヘルフペロン</u> <u>サービス有効期限の変更(2)</u>
	〈戻る(8) 次へ(11) > キャンセル

2)お客様に関する情報を入力します。各項目のエディットボックスをマウスでクリックする と、設定画面下部にガイドメッセージを表示しますので参考にしてください(これは以降 の画面でも同様です)。お客様が個人の場合、部署名と担当者名は入力できません。

[次へ]ボタンをクリックすると、サーバ本体情報の設定画面が表示されます。

エクスプレス通報サービスの設定	
お客様名称(カナ) (M):	- チテンタロク
お客様名称(漢字)(A):	
部署名(P):	
お客様郵便番号 (2):	183
住所(カナ) (<u>D</u>):	トウキョウト フチュウシ ニッシンチョウ1-10
住所(漢字)(<u>R</u>):	東京都府中市日新町1-10
住所(詳細 (E):	
お客様電話番号 ①:	(0123)45-6789
お客様メールアドレス(Ŀ):	aaa@bbb.co.jp
担当者名(カナ) (C):	
担当者名(漢字)(G):	
ユーザシステムコート* (<u>U</u>) :	0123456789
i兑8月:	
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル

3) サーバ本体に関する情報を入力します。装置コードは一覧から選択できますが、一覧にな い場合は入力が可能です。

[次へ]ボタンをクリックすると、オプション装置情報の設定画面が表示されます。

エクスフプレス通報サービスの設定		
サーバ名称 (<u>B</u>):	ONES-BS2ESM133S	
装置コード(<u>C</u>):	N8500-121 Express5800/160Pro	
製造番号 (U):	0123456789	
保証書番号(④):	9999999999	
_OS情報		
os名(@):	Windows NT 4.0 Server	
詳細バージョン (型):	Service Pack 3	
説明: お客様が付け	たサーバ名称ロンビュータ名)を入力して下さい。	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	

4)オプション装置情報を入力します。[追加]ボタンを押すと、装置情報を追加できます。 リストから装置を選択して[削除]ボタンを押すと、その装置情報を削除します。

[次へ]ボタンをクリックすると、オプション装置情報の設定画面が表示されます。

エウスフッレス通報サービスの設定	
本体に内蔵/外付けされている装置を入力して下さい。	
オフションリスト QJ N8501-28 増設でPUボート N8505-07 グラフィクスアクセラレータ N8550-09 増設(用品)GB HDD N8604-10 自動電源制御装置 N8570-01 106型キーボート* N7833-12 マウス N8571-02 15 カラーディスフ レイ	追加.(A) 削除(D)
	<u>^ルフ*(H)</u>
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル
オフション装置の追加 装置種別(I) 増語物CPU本 [*] ~ト [*] 東 登録のPU本 [*] ~ト [*] 東 登録のPU本 [*] ~ト [*] 東 支置一覧(装置・増語教/内蔵力 [*] ション) N8501-32 増語教/内蔵力 [*] ション) N8501-32 増語教/内蔵力 [*] ション N8501-32 増語教/内蔵力 [*] ション N8501-38 増語教CPUホ [*] ~ト [*] N8501-40 増語教CPUホ [*] ~ト [*] N8501-41 増語教CPUホ [*] ~ト [*] N8501-43 増語教CPUホ [*] ~ト [*]	ОК ++>>tll

5)本体を購入した販売店情報を入力します。販売店名は一覧から選択できますが、一覧にな い場合は入力が可能です。

[完了]ボタンをクリックすると、本ユーティリティを終了します。

エクスフプレス通報サービスの設定				
販売店名 (D):			•	
担当営業所属 (S):				* *
担当営業氏名(A):	[
担当営業電話番号 (P):	[]		
担当SE所属(E):				×
担当SE氏名(M):	[
担当SE電話番号 (①):	[]		
説明: 販売店の名称を選	祝して下さい。一覧に無い場合は入ナ	して下さい。		
		< 戻る(<u>B</u>)	完了	キャンセル

2.7 電子メール経由エクスプレス通報の設定

電子メールを利用してエクスプレス通報サービスを行う場合は、以下の設定手順に従い インターネット メール通報の設定を行ってください。

- 1)コントロールパネルのESMPRO/ServerAgentのアイコンをダブルクリックします。
- 2) [全般設定]プロパティから[通報設定]ボタンをクリックします。
- 3) アラートマネージャの[設定]メニューから[通報基本設定]を選択します。

💕 ४२-१२-	ネージャ			
7711UE)	設定(S)	表示⊙	19-11D	設定情報(E)
B 🖳		本設定(B) リストの設定	(<u>D</u>)	
	2042			

4) [通報手段の設定] プロパティの通報手段リストから[エクスプレス通報サービス]を選択し、[設定] ボタンをクリックします。

通報基本設定	Ê 🛛 📉
通報手段(D設定】その他の設定】
🍢 🧉	ALIVE通報
🔫 🧶	インターネット メール注意報
-11 🤞	エクスフィレス注通幸服サービィス
🗖 🔁 🦀	へ ~ > * + > * + - - - - - -
🗕 🚔 🤌	マネージャ通報(SNMP)
– 볻 🧕	マネージャ通報(TCP/IP In-Band)
부 🧶	マネージャ通報(TCP/IP Out-of-Band) 🔽
[設定]:	ホタンを押して、エクスフプレス通報サービスの手段および手段の設定
	OK ヘルプ

5) [エクスプレス通報サービスの基本設定]ダイアログボックスが表示されます。



- 6)[インターネット メール経由]を選択して、[設定]ボタンをクリックします。
- 7) [エクスプレス通報(インターネット メール経由)]ダイアログボックスが表示されます。

エクスフプレス通報版インターネットメール	経由)の基本設定	
メール サーバー (SMTP) (S)・		and the second
雷子メールアトリス(E):		See. St
SMTPポート番号 (<u>P</u>):	25 初期値①	Sec. Sec.
┌設定オブション		1
☑ Date: フィールトを送信す	⁻ろ (D)	2.5.5
		1
- 23		and the state
ОК + +У	1世ル <u>ヘルフ[*](H)</u>	1

- 8) SMTPが動作しているメールサーバのホスト名またはIPアドレスを入力します。たと えば、Zzz.Com または 255.255.255のように入力します。
- 9)自分(送信者)のメールボックスの電子メールアドレスを指定してください。たとえば、 abc@Zcc.Comのように入力します。
- 10)[OK]ボタンをクリックして[エクスプレス通報サービスの基本設定]ダイアログボックスに戻りま す。[エクスプレス通報サービスの基本設定]ダイアログボックスで[OK]ボタンをクリックしてダイ アログボックスを閉じます。
- 11)アラートマネージャの[設定]メニューから[通報先以トの設定]を選択します。

12) IDリストからエクスプレス通報サービスを選択して、[修正...]ボタンをクリックします。

報先リストの設定			
D 通報先ID 呈 TCP/IP In-Band 早 TCP/IP Out-of-Band マ インターネット メール マ インターネット メール マ エクスフレス通報サービス マ ヘ ⁵ ージャ 器 一般クライアント通報	通転手段 マネージを通転低TCP/IP In. マネージを通転低TCP/IP IO. インターネットメール通転 エクスフレス:通転低サービス ページでご通転 ー般クライアント:通転	/ 宛先情報 / 	▲ 追加(<u>A</u>) 修正(<u>M</u>) 削除(<u>D</u>)
- ゲルーフ [*]	摔服先ID NMP, TCP/IP In-Band, TCP	/IP Out-of-Band	<u>追加(G)</u> (修正(<u>O</u>)
	閉じる <u>©</u>)	∿ルフ [°] (<u>H</u>)	Hilbaren

13) [ID設定]ダイアログボックスが表示されます。[宛先設定...]ボタンをクリックします。

ID設定		×
ID⊕ :	エクスフィレス注通幸服サービアス	死先設定(4)
通報手段(<u>M</u>):	エクスフプレス通報サービス	スクジュール(S)
設定情報:		<u>閉じる©</u>)
		<u>^//ブ(H)</u>

14) [エクスプレス通報サービスの設定]ダイアログボックスが表示されます。

エクスフーレス通報サービスの設定			
通報手段:		OK	
インターネット メール経由		キャンセル	
″がイセルア。ゴ終血″を避	別 た提合け 宏失設会け (通報基本設	宛先設定(<u>A</u>)	
定しで行ってください。	(し)こうの日18、58万亩又2月まし)通知協会(中部)	<u>^⊮7°(H</u>)	

- 15)[宛先設定]ボタンをクリックします。[エクスプレス通報サービス(インターネット メール経由)の設定]ダ イアログボックスが表示されます。
- 16) 宛先と設定情報を確認します。宛先は通報開局 FD に設定されているメールアドレスを 表示していますので、問題がない場合は変更しないでください。

エクスフプレス通報(インターネット メール経由)の設定	×
宛先(①): express@fielding.nec.co.jp	ОК
件名⑤: Express Alert Notification	キャンセル
設定情報の変更(C)	<u>^⊮7°(H)</u>
[お客様属性] 個人 「お客様名称(カナ)] ニチデン知り [お客様名称(漢字)] 日電太郎 [部署名] [お客様郵便番号]	基本設定…(日)
[住所(カナ)] トウキョウトコウトフチュウシニッシンチョウ1-10 [住所(漢字)] 東京都府中市日新町1-10	テスト通報(e) 開局通報(Q)
リモートアクセスサービスの利用 ▼ 利用する(h) 使用するエントリ(R): 接続先① ユーザ名(山): user ハ°スワート [*] (P): *****	

17) エクスプレス通報サービスの設定情報を変更したい場合、[設定情報の変更...]ボタ ンをクリックします。インストール時の確認で使用したエクスプレス通報サービスの設定 ユーティリティが起動されますので設定変更を行ってください。

設定を完了すると[エクスプレス通報の設定]ダイアログボックスに戻ります。また、プロバイ ダなどのメールサーバにダイヤルアップで接続する場合は、「リモートアクセスサービスの利用」の [利用する]をチェックします。[使用するエントリ]にてダイヤルアップで接続する接続先を 指定し、[ユーザ名]、[パスワード]を設定します。

[注意]

- 「リモートアクセスサービスの利用」の設定を行う前に、あらかじめWindowsにて、ダイヤルア ップ接続で使用する接続先を設定してください。
- Windows側で設定されているユーザ名、パスワードは使用しませんので、必ず設定してください。Windows側でユーザ名、パスワードが保存されていても、ここでは設定が必要です。

- 18) [テスト通報]ボタンをクリックしてテスト通報を確認します。
- 19)テスト通報の結果送付先を選択して、[OK]ボタンをクリックします。

テスト通報結果送付先の選択	×
● 電子メール(M) aaa@bbb.co.jp	OK
◎ 7799刹 (E)	17200
メールアドルスを入力してください。 既定値は設定情報のお客様メールアドルスです。	

- 20)確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックするとテスト通報します。 <u>テスト通報完了後は、指定した結果送付先へのメールまたはファクシミリの到着を</u> お待ちください。テスト通報結果を確認した後で、開局通報を行ってください。
- 21) [開局通報]ボタンをクリックして開局通報を確認します。([開局通報]ボタンは、テスト通報完了後にクリック可能となります。) 開局通報が完了した時点でエクスプレス通報サービスが開始されます。
- 22) [OK]ボタンをクリックして[エクスプレス通報(インターネット メール経由)の設定]ダイアログボックス を閉じます。[OK]ボタンをクリックして[エクスプレス通報サービスの設定]ダイアログボックスを 閉じます。
- 23)[ID設定]ダイアログボックスで、[スケジュール...]ボタンをクリックして、通報リトライの 設定、通報時間帯の設定を行います。 初期値は、5分間隔で72時間後までのリトライ、24時間通報可能になっています。 この値は推奨値ですから、特に問題がなければ変更しないでください。 設定を終えたら[OK]ボタンをクリックします。
- 24)通報手段を有効にするかどうか確認のメッセージボックスが表示されますので、[はい] ボタンをクリックしてください。

75-172*->>				
?	通報手段 : エクスブレス通報サービス は通報無効状態です。通報を行うには通報手段を有効にする必要があります。 通報手段を有効にしますか?			

[いいえ]をクリックしてしまった場合はアラートマネージャの[通報基本設定]を選択し、 [通報手段の設定]プロパティの通報手段リストにある[エクスプレス通報サービス]の通報有効/無 効ビットマップを有効(緑色)にしてください。

以上で、電子メール経由エクスプレス通報ができるようになります。 アラート通報機能の設定は、『ServerAgent ヘルプ』および、『アラートマネージャ ヘル プ』を参照してください。

2.8 マネージャ経由エクスプレス通報の設定

マネージャを経由して、マネージャから電子メールまたはモデムを使用したダイヤルアップ を利用してエクスプレス通報サービスを開始するための設定手順についてご説明します。 マネージャ経由エクスプレス通報を行う場合は、まずマネージャの設定を行いマネージャか ら電子メールによるテスト通報(到達確認通報)が正常に行われることを確認した後にエー ジェントの設定を行ってください。

2.8.1 マネージャの設定

マネージャから電子メールを利用してエクスプレス通報サービスを開始するための設定手順 についてご説明します。

- 1) アラートビューアの[ツール]メニューから[通報の設定]を選択すると、アラートマネージャが起動されます。
- 2) アラートマネージャの[設定]メニューから[通報基本設定]を選択します。
- 3) [通報手段の設定]プロパティの通報手段リストから[マネージャからのエクスプレス通報]を選択 して、[設定...]ボタンをクリックします。

通報基本設定	ê 🛛 🖂 🖂
通報手段(の設定】通報受信手段の設定】
- 🖨 🤞	ブリンタ出力 🔺 設定(©) 📘
🗖 🗖 🕹	ページャ通報
📃 🖂 🧉	ボッブアッブ メッセ ージ
🔍 🤌	マネージャからのALIVE通報
🗊 🤞	マネージャからのエクスプレス通報
🖃 🍎	メール通報
	•
I LERXEJ	ホックを打手して、マネークやかうのコウスケレス通報版の言葉を行けるていた
	OK ヘルプ

4) [マネージャからのエクスプレス通報]ダイアログボックスが表示されます。

マネージャからのエクスフシス通報の基本設定	
受信	ОК
ポート番号(Ⴒ): 31136 初期値(E)	キャンセル
送信	<u>^⊮フ*(Ħ)</u>
保守センタの宛先の登録を行う必要があります。登録 を済ませてから通報手段の設定を行ってください。	
<u>宛先登録(A)</u>	
通報手段を選択し、「設定ホタン」を押下して通報基本 設定を行ってください。	
 ⑦ <u>1/ターネット メール 経由①</u> 設定(S) 	

- 5) エージェントとのソケット間通信に使用するポート番号を指定します。初期値は31136 です。通常、初期値に問題がない限り設定を変更しないでください。変更する場合はエ ージェントでも同一のポート番号を指定してください。
- 6) 保守センタへの宛先の登録を行います。[宛先登録]ボタンをクリックすると、[通報開局FD読み取りツール]が起動します。

通報開局FD読み取りツール	×	
エクスプレス通報サービスのマネージャ転送機能を有効にするには 通報開局FD内を読み込む必要があります		
フロッピーディスクドライブに通報開局FDを挿入して「次へ」ボタンを押下してください。		
通報開局FDの内容を読み取ります。		
< 戻る(B) (次へ(N))>	キャンセル	

- 7) 通報開局 F Dをフロッピードライブに挿入し、[次へ]ボタンをクリックすると、通報開 局FDの読み取りが開始されます。読み取り終了後[完了]ボタンをクリックして[通報開 局FD読み取りツール]を終了します。
- 8) [マネージャからのエクスプレス通報]ダイアログボックスにおいて、通報手段として[インターネット メール 経由]を選択して、[設定]ボタンをクリックします。

9) [マネージャからのエクスプレス通報(インターネット メール経由)の基本設定]ダイアログボックスが表示されます。

マネージャからのエクスプレス通報(インターネット メール経由)の基本設定	×
メール サーバー (SMTP) (S): 電子メール アドレス(E): SMTPボート番号 (P): 25 初期値(f)	
設定オブション ▼ Date: フィールトを送信する (D)	
ОК キ ャンセル ヘルフ [*] (<u>H</u>)	

- SMTPが動作しているメールサーバのホスト名またはIPアドレスを入力します。
 たとえば、Zzz.Com または 255.255.255.255のように入力します。
- 11) 自分(送信者)のメールボックスの電子メールアドレスを指定します。
 たとえば、abc@Zzz.Comのように入力します。
- 12) [OK]ボタンをクリックすると[マネージャからのエクスプレス通報の基本設定]ダイアログボッ クスに戻ります。[マネージャからのエクスプレス通報の基本設定]ダイアログボックスで[OK]ボタ ンをクリックしてダイアログボックスを閉じます。
- 13) アラートマネージャの[設定]メニューから[通報先以わの設定]を選択します。
- 14) IDリストから[エクスプレス通報サービスを選択して、[修正...]ボタンをクリックします。

先リストの設定			12 12 12 12 12 12 12
D			
通報先ID	通報手段	宛先情 ▲	Selection 4 - 5
… ページャ	へ~ージャン通報		追加(<u>A</u>)
━ ホッファッフ メッセーシ	ホ*ッフ*アッフ* メッセーシ*		
言マネージャからのエクスフプレス通	撮 マネージャからのエクスプレス通報		修止(<u>M</u>)
	メール注重報		11111111111111111111111111111111111111
	•		削除(<u>D</u>)
•1		•	
20 2			
/w=)			
通報先ゲルーフを 通報会	ŧıd		20to(a)
			19701 <u>18</u> 7
			(STKA)
			18EQ)
			WHIRA ZES
			削IF余(E)
			削除(E)
			削『除(<u>E</u>)
			門『赤(<u>E</u>)

15) [ID設定]ダイアログボックスが表示されます。[宛先設定...]ボタンをクリックしま す。

ID設定		×
ID⊕ :	マネージャからのエクスフーレス通報	· 宛先設定(A)
通報手段(<u>M</u>):	マネージャからのエクスフーレス通報	スケジュール(<u>S</u>)
設定情報:		閉じる(©)
		<u>^//プ(Ħ)</u>

16) [エクスプレス通報サービスの設定]ダイアログボックスが表示されます。

マネージャからのエクスプレス通報の設定			
通報手段:		OK	
インターネット メール経由		キャンセル	
<u>"ダイヤルアッフ。経由"</u> を選択した場	合は、宛先設定は[通報基本設	宛先設定(A)	
定」で行ってくだきい。		<u>^///プ(Ħ)</u>	

17) [宛先設定]ボタンをクリックすると[マネージャからのエクスプレス通報 (インターネット メール経由)の 設定]ダイアログボックスが表示されます。

マネージャから	のエクスフジレス通報(インターネットメール経由)の設定	×
宛先(①):	express@nefs.nec.co.jp	ок
件名(<u>S</u>):	Express Alert Notification	キャンセル
		^⊮7°(<u>H</u>)
		基本設定。(B)
		送信元人全

- 18) 宛先を確認します。宛先は通報開局 FDに設定されているメールアドレスを表示して いますので、問題がない場合は変更しないでください。
- 19) [送信テスト]ボタンをクリックしてメール到達確認をします。
- 20) [OK]ボタンをクリックして[マネージャからのエクスプレス通報(インターネット メール経由)の設定]ダイ アログボックスを閉じます。[マネージャからのエクスプレス通報]ダイアログボックスにおいて [OK]ボタンをクリックしてダイアログボックスを閉じます。

- 21) [ID設定]ダイアログボックスで、[スケジュール...]ボタンをクリックして、通報リトライ の設定、通報時間帯の設定を行います。 初期値は、5分間隔で72時間後までのリトライ、24時間通報可能になっています。 この値は推奨値ですから、特に問題がなければ変更しないでください。 設定を終えたら[0K]ボタンをクリックします。
- 22) 通報手段を有効にするかどうか確認のメッセージボックスが表示されますので、[はい]ボタンをクリックしてください。



[いいえ]ボタンをクリックしてしまった場合、アラートマネージャの[通報基本設定]を選択し、[通報手段の設定]プロパティの通報手段リストにある[マネージャからのエクスプレス通報]の通報有効/無効ビットマップを有効(緑色)にしてください。

以上で、マネージャ経由エクスプレス通報のマネージャ側の設定は完了しました。次にエー ジェントでマネージャ経由エクスプレス通報の設定を行ってください。

2.8.2 エージェントの設定

マネージャを経由してエクスプレス通報を行う場合のエージェントでの設定手順についてご 説明します。

- 1) コントロールパネルのESMPRO/ServerAgentのアイコンをダブルクリックします。
- 2) [全般設定]プロパティから[通報設定]ボタンを押すとアラートマネージャが起動します。
- 3) アラートマネージャの[設定]メニューから[通報基本設定]を選択します。



4) [通報手段の設定]プロパティの通報手段リストから[エクスプレス通報サービス]を選択し、[設定]ボタンをクリックします。

通報基本設計	ê 🛛 🔀
通報手段	の設定】その他の設定】
🍡 🍢 🤌	ALIVE通報
🚽 🍯 🧉	インターネット メール通転
-10 🍐	エクスフプレス通報サービス
🗖 🗖 🍎	ページャ通報
旦 🥹	マネージャ通報(SNMP)
🗕 🗕 🤌	マネージャ通報(TCP/IP In-Band)
📃 🗕 🧉	マネージや通報(TCP/IP Out-of-Band) 👤
「設定」	本次のを押して エクマコンマ通報サービスの手段およどが手段の設定
Iraxye	
	OK

- エクスプレス通報サービス
- 5) [エクスプレス通報サービスの基本設定]ダイアログボックスが表示されます。

エウスプレス通報サービスの基本設定	
通報手段を選択し、一股定は効とを押して通報基本 設定を行ってください。 「マネージャ経中」は基本設定の必要はありません。	OK \$5)/tzili
 ○ 1/29-ネット メール 経由① 	
○ ダイヤルアップ 経由(D)	通報の抑制(S)
○ マネージャ 経由(<u>M</u>)	<u>^⊮7°(H</u>)

- 6) [マネージャ 経由]を選択して[OK]ボタンをクリックしてダイアログボックスを閉じます。
- 7) [通報基本設定]ダイアログボックスで[OK]ボタンをクリックしてダイアログボックスを 閉じます。
- 8) アラートマネージャの[設定]メニューから[通報先リストの設定]を選択します。
- 9) IDリストからエクスプレス通報サービスを選択して、[修正...]ボタンをクリックします。

通報先リストの設定			×
	n de la capital de la capit		and and an
通報先ID 量TCP/IP In-Band ■TCP/IP Out-of-Ban マインターネットメール マジャーネットメール マジャーネットメール			▲ <u>追加(A)</u> 修正(<u>M</u>) 肖耶余①
装装一般クライアント通報	── 般クライアント注重幸服	→般クライアント注通報	
通報先ゲルーフ* 通報先ID 挿書 マネージ** SNMP, TCP/IP In-Band, TCP/IP Out-of-Band		追加@… 修正@…	
			削除(E)
	閉じる(<u>c</u>)	^/レブ(<u>H</u>)	

10) [ID設定]ダイアログボックスが表示されます。[宛先設定...]ボタンをクリックします。

ID設定	×
ID型: エクスフ しス 通転サービンス	苑先設定(A)
通報手段(M): エクスフ ひス 通報サービス 🗾	
設定情報:	閉じる(<u>c</u>)
	<u>^/l/プ(H)</u>

11) [エクスプレス通報サービスの設定]ダイアログボックスが表示されます。

エクスフプレス通転サービスの設定	
通報手段:	OK
रने>ीर्भ्रस्ति	キャンセル
"がんれてい"終中"を避け」た場合は、海牛設定は「通報基本設	宛先設定(<u>A</u>)
定]で行ってください。	<u>^⊮7°(H</u>)

12) [宛先設定]ボタンをクリックすると[エクスプレス通報サービス(マネージャ経由)の設定]ダイアロ グボックスが表示されます。

エクスフプレス通報サービス(マネージャ経由)の設定		
- IPアトシス(またはホスト名)(0):	ОК	235 - 200
	キャンセル	
_ ポート番号(<u>N</u>):	テスト通報(<u>T</u>)	
31136 初期値(D)	開局通報(Q)	
A <u>l</u>	^/↓7°(<u>H</u>)	

- 13)経由するマネージャのIPアドレスまたはホスト名を入力します。
 IPアドレスは、255.255.255.255のように入力します。
- 14) マネージャとのソケット間通信に使用するポート番号を指定します。初期値は31136 です。通常、初期値に問題がない限り設定を変更しないでください。変更する場合はマ ネージャでも同一のポート番号を指定してください。
- 15) [テスト通報]ボタンをクリックしてテスト通報を確認します。
- 16) テスト通報の結果送付先を選択して、[OK]ボタンをクリックします。

テスト通報結果送付先の選択	×
⊙ 電子メール 逊	ОК
aaa@bbb.co.jp	キャンセル
 ファクシジ(E) 	
メールアドルスを入力してください。 開空(あ)まや空(時間のもの安)送し、12~2~1	
いんと1回は352と11年1100の合体が「ルノトレスです マネージョですーに通帰経中な遅れ」。た時のみう	。 7、通報結果发
送付します。マネージャでダイヤルアップを選択した は無視されます。	た場合は本設定

17) 確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックするとテスト通報をしま す。

マネージャからのエクスプレス通報の通報手段として[インターネット メール経由]を選択している場合、 テスト通報完了後指定した結果送付先へのメールまたはファクシミリの到着をお待ちくだ さい。テスト通報結果を確認した後で、開局通報を行ってください。マネージャでダイヤ ルアップ経由が選択されている場合は、テスト結果は送付されません。

- 18) [開局通報]ボタンをクリックして開局通報を確認します。([開局通報]ボタンは、テスト通報完了後にクリック可能となります。)
 開局通報が完了した時点でエクスプレス通報サービスが開始されます。
- 19) [OK]ボタンをクリックして[エクスプレス通報サービス(マネージャ転送)の設定]ダイアログボック スを閉じます。[エクスプレス通報サービスの設定]ダイアログボックスで[OK]ボタンをクリック してダイアログボックスを閉じます。
- 20) [ID設定]ダイアログボックスで、[スケジュール...]ボタンをクリックして、通報リトライ の設定、通報時間帯の設定を行います。 初期値は、5分間隔で72時間後までのリトライ、24時間通報可能になっています。 この値は推奨値ですから、特に問題がなければ変更しないでください。 設定を終えたら[0K]ボタンをクリックします。
- 21) 通報手段を有効にするかどうか確認のメッセージボックスが表示されますので、[はい]ボタンをクリックしてください。

75-1724-5/4		
?	通報手段:エクスフルス通報サービス は通報無効状態です。通報を行うには通報手段を有効にする必要があります。 通報手段を有効にしますか?	

[いいえ]ボタンをクリックしてしまった場合、アラートマネージャの[通報基本設定]を選択し、[通報手段の設定]プロパティの通報手段リストにある[エクスプレス通報サービス]の通報有効/無効ビットマップを有効(緑色)にしてください。

以上で、マネージャ経由エクスプレス通報ができるようになります。 アラート通報機能の設定は、『ServerAgent ヘルプ』および、『アラートマネージャ ヘル

プ』を参照してください。

2.9 エクスプレス通報サービスの終了

エクスプレス通報サービスを開始すると、設定ユーティリティの[サ-ビスの終了]ボタンをクリック可能となります。契約期間終了後にもかかわらず[サービスの終了]を実行していない場合、通報が行われ続けるため課金上問題となります。そのため契約更新しない場合は、速やかにサービスを終了させてください。

エクスプレス通報サービスを終了する場合は、[サービスの終了]ボタンをクリックしてください。

これ以降、アラート通知は行われなくなります。

エクスプレス通報サービスが終了すると、画面左下にエクスプレス通報が終了している旨のメ ッセージが表示され、[サービス有効期限の変更]ボタンがクリック可能となります。

サービスの有効期限 : サービスは終了しています。

サービスを再開するためには、[サービス有効期限の変更]ボタンをクリックして期限延長 キーを入力してください。期間延長キーは契約更新を行うと入手できます。

☞ エクスフ℃レス通報サービス設定ユーティリティ	×
1927℃ス通報限サービス設定ユーティリティ	▲ 「カスフルス通報サービスの設定を行います。 ・「クスフルス通報サービスの設定を行います。 ・「クスフルス通報サービスご登録することにより、システムに発生する 障害情報を電子メールやモデム経由で保守センタに自動通報する。 ことができます。 ・「クスフルス通報サービスの説明を見る場合、ヘルフを押して下さい。 ・「クスフルス通報サービスの設定を行う場合、次へを押して下さい。 <u>ヘルプペロ</u>
	サービスの終了…(5)
	< 戻る(日) 次へ(N) > キャンセル

3 注意事項

3.1 削除時のご注意

エージェント(ESMPRO/ServerAgent)を削除する前にエクスプレス通報サービスを削除してください。

3.2 モデムを接続するポートについて

通常のCOMポート以外にもUSBでの接続が可能です。詳しくはNECフィールディングにお問い合わせください。